

バッグの中身&整理術／「感じがいい人」になる！／資格&学びで自信をつける

日経 WOMAN

「日経ウーマン」

仕事を楽しむ 暮らしを楽しむ

「日経ウーマンオンライン」

<http://wol.nikkeibp.co.jp/>

4 2014
Apr.

東日本大震災から3年
これから
私たちにできること

Cover
宮崎あおいさん

この春、新しい
私になる！

選び方、持ち物ひとつで
毎日が楽しくなる＆頑張れる！

バッグの中身 & 整理術

- 事務の“でかバッグ”、営業の“かっちりバッグ”…職種別バッグ6番勝負
- 片づけ名人の「最小限のバッグ&持ち物」
- 節約女子の持ち物をチェック！
- 膳場貴子さん、大草直子さんの最愛バッグ
- ワーママのスゴいバッグ整理術
- 人気急上昇！働く女性が2WAYバッグを選ぶ理由

注目の資格
カタログ付き

毎日が充実×稼ぎ力UP！
**資格&学びで
自信をつける**

- “掛け算”が大事！
お金になる資格の方程式
- 生かせていない資格の
活用法、教えます
- 資格で生き方を変えた人の
“人生劇場”&勉強法

働く女性800人の
お仕事バッグ
大公開！

信頼される!
好感度もアップ
もっと
「感じがいい人」
になる！5つのルール

女子力だけじゃダメ！
話し方&振る舞い、これが正解
見た目でソンしちゃう
読者が大変身！

Before



スーツの着こなしが
ワンパターン
いつも“古い”印象です

お悩み

1

養田麻里子さん 37歳・金融・コンサルティング
「社内にドレスコードはありませんが、きちんと感を演出したくて毎日スーツ。けれど、形の流行がどんどん変わるので、気づいたら古い印象に…。インナーもワンパターンなのが悩み」

ここが
NG!

シャツの色選びで年上の印象に
「シャツの山吹色が、優しい雰囲気の
養田さんに合っていません。柔らかい
素材や優しい色をプラスして、女性ら
しさを出しましょう」(みなみさん)

手持ちアイテムここがNG!



同じ色ばかりのスーツ

グレー3着のほか、黒も2着!「もうスーツ
を買うのは禁止です(笑)。今後買うなら、
デザイン性の高いジャケットがおすすめ」



“古い印象”になるインナー →
「養田さんの雰囲気を生かすなら、濃い色
でなく淡い色、寒色系がいいのです。シャ
ツは似合わないものを選びすぎています」

手持ちアイテムを生かすなら…

スーツは
上下別に活用を

「質のいいスーツを選んでいるので、着
ないのはもったいない! ジャケットとパ
ンツ、スカート、バラバラで活用を」

Before



何を合わせても
カジュアルに…。先輩
らしい落ち着きを出したい!

お悩み

2

安藤祥子さん 27歳・アパレル・事務

「職場に後輩が増え、先輩らしい、信頼感のある着こなしをしたいのですが、カジュアルから抜け出せません。腰回りが気になる洋ナシ体型も、上手にカバーしたいです」

ここが
NG!

服のサイズが大きすぎ

「腰周りをカバーしようと、サイズ感が
大きいものはかり選び、実際よりも太
く見せています。大きなリボンやタイツ
も、甘すぎる印象です」(みなみさん)

手持ちアイテムここがNG!

ホリデー向けのインナー

「ボーダーや、コットンのシャツ、ギンガム
チェックなど、休日のイメージが強いトッ
プスはオフィスには適しません」

ふんわりシルエットのスカート →
「腰周りのカバーを考えるあまり、増えて
しまったシルエット。少女っぽい印象で、
大人っぽく見せるのが難しいですね」

手持ちのアイテムを生かすなら…

きちんと感ある
アイテムをプラス

「カジュアルなトップスをジャケットのイン
ナーにするなど、合わせるアイテムを徹
底的にきちんと感のあるものにしましょう」

お悩み

1

ファッショントピック

見た目でソンシャン読者の 「お仕事ファッション 変身テク」

洋服はたくさん持っているのに、何を着ても納得できない…。
そんな、オフィスファッションの“迷子”たちに共通の解決策を
2人のお悩み読者へのカウンセリングから見つけましょう!

写真／小野さやか ヘアメイク／小林三紀恵

オフィスでのファッションが、
ワンパターン化している上、キ
ャラクターに合っていないなかた
なりたいイメージから遠か
つたり。「見た目でソンシャンしてい
る」読者も少なくないはず。
パーソナル stylistのみ佳菜さんは、「今の働く女
性に多いのが、腰周りが気にな
るなど、自分の欠点に目が行き、
それを隠そうとするあまり、全
体のシルエットが大きくなっ
てしまっているケース。欠点に目
をやるのではなく、いい部分を生
かすことが、印象のいい着こな
しにつながります」と話す。

そんな考え方のもと、今回は、

読者のファッションをカウンセ
リング。「2人とも、誰にどの
ような印象を与えるとい
か、ビジ

一緒に仕事する相手を
考えながら服を選ぶ

ヨンを持っているので、ゴール
を明確にしやすかったですね」
オフィスの着こなしは、TP
POにプラスした「P」はPe
son=人。時、場所、状況の
ほかに、誰に会うのかも考える
ことが大切です。装いとは、「私
はこんな人」と相手に伝える伝

達手段であり、一緒に仕事をす
る人に気遣いを「プレゼント」
するものもあります。そう考
えると、着こなしのイメージが
つかめるはずです」

仕事への姿勢を表しつつ、「こ

の人と仕事がしたい」と思われ
る「感じのいい」着こなしのコ
ツを教えてもらった。

WOMAN世代に共通! オフィスの着こなし 「印象度アップ」のポイント

1 ニット&カットソーは選ばない

「トップスやインナーには、リラックス感があり無難に
收まりがちなニットやカットソーより、シルクや化繊など、艶と柔らかさのある素材がおすすめ」

2 “すっきりライン”を取り入れる

「欠点を隠したいあまり、トップスもボトムスもゆったり
シルエットというのはNG! 上下のどちらかは、体に
フィットするシルエットを選ぶとバランスがいいです」

3 欠点よりいいところを探す

「欠点でなく、自信が持てる場所に視線を集める着こ
なしを。首がきれいならVネックのトップス、ウエスト
が細いならベルトでマークし、スタイルよく見せて」

私がチェック
します!



パーソナル stylist
みなみ佳菜さん

Kana Minami

72年香川県生まれ。海外ブランドの販売員や
日本マネジャーなどを経験した後、「ファッション
レスキー」でパーソナルスタイリストとして活動
開始。10年からフリーに。みなみ佳菜スタイ
リングオフィスKOROR <http://kana-minami.com>

もっと「感じがいい人」になる! 5つのルール

クライアントを尊重する
自分らしさが伝わりそう

「顔立ちも話した印象も優しいので、明るい色や柔らかい素材を取り入れるのがおすすめ。スーツではない着こなしにも挑戦しましょう」
実際に、2つのコーディネートで変身した自分を見て、養田さんもびっくり! 「クライアントの方と丁寧に話し合うのが私の仕事のスタイル。自分

女性らしく見せたい人へのアドバイス

「ジャケットやタイトスカート、パンツのような、シャープなラインのアイテムに合わせる場合は特に、柔らかい色や素材のトップスを選んで。七分袖丈のトップスなど、手首やデコルテを少し見せるデザインも女性らしいです」

養田さんのMYこれから計画

「スーツを着ていれば安心という気持ちが先行し、私らしさも失っていたと気づきました。洋服だけでなくアエスタイルも、バーマなどで柔らかさをプラスしたいと思います」

個性である甘さを生かせるバランスを
職場では、後輩を指導する中堅の事務職女性として活躍する安藤祥子さん。「年相応のオフィスマッシュョンをしたい」とカウンセリングに応募した。

「幼く見えるのは、ワードローブがカジュアルすぎるのが原因」とみなみさん。「ただ、

自分のかわいらしさ雰囲気に気づいて、それを生かすアイテムを選んでいるのはいいですね」。ファッショニは、自分の魅力を生かすのがゴール。「ワードローブに、タイトスカートやジャケットなどを買はずすと、きちんと感が出ます。そこに、手持ちのもののがで比較的ハリのある素材を選んで合わせると、ちょうどいいバランスになりますよ」

きちんと見せたい人へのアドバイス

「安藤さんは、全体をカジュアルで柔らかい素材でまとめすぎていました。ハリのある素材やスッキリとしたシルエットを取り入れると、きちんと感はアップします。ボトムスかトップス、どちらかはシャープなアイテムにして」

安藤さんのMYこれから計画

「タイトスカートは自分では選ばないアイテムだったので新鮮。今後は取り入れてみたいです。これからの買い物は、素材を考えアイテムを選びたいと思いました」

柔らかい素材&色を取り入れて女性らしさをプラスしましょう



柔らかさ
+80%

プラスアイテム

ポリエステルのところがあるカットソー。「胸元がゆったりとしていて女性らしく、顔が明るく見えます」

手持ちアイテム
Beforeと同じスーツ。「ジャケットの前は開けて、ウエストについた細いグレーのベルトを見せます。ベルトはユニクロで500円!」

たんすのこやし
十数年前に流行ったエトロのスカーフ。「10年たって、もう流行遅れは関係ない! 差し色として活用して」

スーツのスカートを活用し、明るいオフィススタイルに

「手持ちのスーツのスカートを使いました。上下で着ると地味なグレーですが、白とアイスブルー系のストールでこんなに華やかに! 膝下がきれいなので、タイトスカートで見せましょう」



柔らかさ
+20%

たんすのこやし
昔、首に巻くように買った小さなシルクのスカーフ。「スーツのボケットチーフにして、色味をプラスします」

パンツスーツの裾はヒール靴にかかるくらい長く

「スーツのパンツを上げすぎて、太ももの付け根にしづか寄っていました。腰ではなくことで、裾が長くなりシルエットがスッキリ! ベルトは細いものを使うほうが、今っぽい印象です」

“休日感”のあるアイテムを避けきちんとした素材を取り入れて



きちんと感
+40%

プラスアイテム

コットンで作ったコットンパールのネックレス。「ロングネックレスで縦長のラインをつくり、印象をスッキリ!」

手持ちアイテム
「フレアースカートは、ウエストのギャザ部分を隠すこと、少女っぽさをなくしています」

フレアースカートはハリのある素材で大人っぽく

「Beforeと同様のオレンジを取り入れるなら、ライトベージュなど薄い色を合わせるほうが、全体が明るい印象に。ハリのある素材なら、ゆったりシルエットでもきちんと感が出ます」



きちんと感
+90%

たんすのこやし
ポリエステルでクールな色味のチュニックは、コーディネートの主役に。「ディールが甘いので、合わせるアイテムはシンプルに」

気になる部分は“半分隠し”でスッキリ見せる

「気になる腰周りをチュニックで半分隠しつつ、そこから下は、タイトスカートで見せてしまうことで、全部を覆うよりもスッキリ! 色味をブルー系でまとめ、大人っぽくしました」